

平成18年(2006年)10月13日  
建設委員会資料  
都市整備部地域まちづくり担当

東京大学附属中等教育学校周辺地区不燃化促進事業導入に係る  
アンケート調査の実施について

1. 実施目的

広域避難場所に指定されている東京大学附属中等教育学校一帯の防災機能の向上を図るために周辺地区の不燃化を促進する必要がある。そのため、国の都市防災不燃化促進事業の導入に向けて対象区域の土地・建物の所有者に対するアンケート調査を行う。

2. 調査の概要

(1) 調査区域

方南通り沿道を除いた東京大学附属中等教育学校一帯の概ね120m区域及び区画道路第8号の沿道30mの区域（裏面参照）

(2) 対象数 概ね1,000人

(3) 調査方法

調査員による訪問配付・訪問回収。

なお、地区外に居住する者に対しては郵送配付・郵送回収。

(4) 調査項目

定住意向、地区計画の理解度、防災に対する意識、建て替えの意向、建て替えにあたっての問題点など

(5) 実施時期

12月上旬から中旬

(6) 調査のまとめ

平成19年3月

3. 区民への周知

(1) 地域ニュースへの掲載

南中野地域ニュース（11月 1日号）

弥生地域ニュース（11月15日号）

(2) 説明会の開催

不燃化事業導入に係るアンケート調査の内容やこれまでの南部地域の防災まちづくりの取り組み等について説明会を開催する

日 時 11月29日（水）午後7時

会 場 南中野地域センター

### 不燃化アンケート調査区域

